

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (  新規  拡充  縮小  休止・廃止  現状維持 )

1 事務事業の基本情報										整理番号								
事務事業名	河川総務費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	08	項	03	目	01	事業	01
担当部	都市建設部	担当課	道路課	担当係	維持	係												
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称: )			根拠法令及び市条例等	<input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: ) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称: ) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: )													

2 事務事業の目的		当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。															
現状課題	台風の大型化接近回数の増加、局地的豪雨による被害の増加が懸念される中、市内を流れる鬼怒川・小貝川・利根川・八間堀川に設置された各排水樋管について、洪水時などの際、確実に稼働させるために適切な管理と操作が必要となっている。しかしながら、水位計が設置されていない樋管がほとんどであり、職員が現場の水位を確認できないのが現状である。	誰・何を対象に	市が操作委託している樋管														
	どのような方法・手順で	水位計が設置されていない樋管に対し、水位計とカメラを設置することで、河川の水位を把握し、捜査員に適宜指示できる体制を整える。															
望ましい状態	排水樋管の適切な操作を行うため、国・市・捜査員との管理連絡体制の強化を図るとともに、定期的な機器の保守点検・整備・修繕を行うことで浸水被害の発生を防ぐ。また、河川整備の推進を目的とした規制同盟会等へ参加し、国・県等の関係機関等への要望活動を行う。																

3 事務事業の主たる成果指標										数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。									
指標名	排水樋管操作回数	単位	件	目標値	459	目標年次	33	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	排水樋管計27カ所について、湯水期月1回、出水期月2回の定期点検を実施し、樋管の現状を正確に把握し、点検データを基にした予防的修繕を行うことで安全性・信頼性を向上させる。									

4 事務事業の実績 ㉑										当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																				
年度	平成28年度					平成29年度					平成30年度																			
	業務名					業務名					業務名																			
事務事業を構成する主な業務	① 排水樋管修繕等	4件	① 排水樋管修繕等	2件	① 排水樋管修繕等	1件																								
	② 排水樋管捜査員損害保険	24件	② 排水樋管捜査員損害保険	24件	② 排水樋管捜査員損害保険	24件																								
	③ 排水樋管操作委託	459回	③ 排水樋管操作委託	459回	③ 排水樋管操作委託	459回																								
	④ 機械保守点検委託	2件	④ 機械保守点検委託	2件	④ 機械保守点検委託	2件																								
	⑤ 桜づつみ維持管理業務委託	3件	⑤ 桜づつみ維持管理業務委託	2件	⑤ 桜づつみ維持管理業務委託	2件																								
	⑥ 小貝川改修促進期成同盟会外6団体総会等	16件	⑥ 小貝川改修促進期成同盟会外6団体総会等	16件	⑥ 小貝川改修促進期成同盟会外6団体総会等	16件																								
	⑦		⑦		⑦																									
	⑧		⑧		⑧																									
	⑨		⑨		⑨																									
	⑩		⑩		⑩																									
	⑪		⑪		⑪																									
	⑫		⑫		⑫																									
目標値に対する実績値		459	件	目標値に対する実績値		459	件	目標値に対する実績値		459	件																			
決算額	計	8,524,963	円	内訳	特定財源	4,692,635	円	一般財源	3,832,328	円	計	8,536,214	円	内訳	特定財源	4,921,031	円	一般財源	3,615,183	円	計	8,438,724	円	内訳	特定財源	4,685,902	円	一般財源	3,752,822	円
		(住民一人あたりの行政コスト)		140	円	(住民一人あたりの行政コスト)		141	円	(住民一人あたりの行政コスト)		140	円																	

5 担当者評価 ㉒		実施したことによる成果や問題点を記入してください。									
成果	成果内容										
	問題点										

6 担当部長及び担当課長評価 ㉓		担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。									
事務事業の方向性											
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止											
評価理由											

7 実施計画 ㉔										今後3年間の事業内容について、どのようなことを・どの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。									
年度	令和元年度					令和2年度					令和3年度								
事業内容	排水樋管操作					排水樋管操作					排水樋管操作								
	①関東地方整備局と常総市との樋管操作委託契約 ②樋管捜査員と常総市との樋管操作委託契約(直轄樋管22カ所)(市樋管5カ所) ③捜査員損害保険加入 ④定期点検及び増水時の安全な樋管操作(定期点検:湯水期 1回/月 出水期2回/月)					①関東地方整備局と常総市との樋管操作委託契約 ②樋管捜査員と常総市との樋管操作委託契約(直轄樋管22カ所)(市樋管5カ所) ③捜査員損害保険加入 ④定期点検及び増水時の安全な樋管操作(定期点検:湯水期 1回/月 出水期2回/月)					①関東地方整備局と常総市との樋管操作委託契約 ②樋管捜査員と常総市との樋管操作委託契約(直轄樋管22カ所)(市樋管5カ所) ③捜査員損害保険加入 ④定期点検及び増水時の安全な樋管操作(定期点検:湯水期 1回/月 出水期2回/月)								
										排水樋管水位計・カメラ設置 4カ所 810万円									
成果指標	指標名	排水樋管操作件数	単位	回	目標値	459	指標名	排水樋管操作件数	単位	回	目標値	459	指標名	排水樋管操作件数	単位	回	目標値	459	
予算額	歳出	計	13,136					千円	歳出	計	23,698					千円			
		特定財源	5,268					千円		特定財源	5,483					千円			
	歳入	一般財源	7,868					千円	歳入	一般財源	18,215					千円			
		計	13,136					千円		計	23,698					千円			

8 財務アドバイザーの見解											
9 行政改革懇談会(市民)の意見											

10 最終評価(行政改革推進本部) ㉕											
事務事業の方向性											
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止											
評価理由											

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ㉖											
実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。											
事業内容	排水樋管27カ所に対し、水位計が設置されている樋管はわずか6樋管のみである。現在、残りの樋管については、台風・大雨等による水位の確認は捜査員の判断のみとなっている。今後、水害による事故を最小限で抑えるためにも水位計の設置は必要と考える。										